横尾地区公園リニューアル　第3号
ワークショップNEWS

令和4年　11月発行

横尾地区の公園では、施設の老朽化や少子高齢化により、住民の皆様のニーズに施設の機能があまり適さない状況などが見られます。特に同地区では、よく使われる公園と使われない公園が見られます。そこで皆様がこれまで以上に公園を利用していただくために、長崎市は同地区の9公園の機能や設備をリニューアルすることを計画しております。ワークショップでは、横尾地区の将来像に基づく今後の公園の使い方について考えていきましょう。

リニューアル時の考え方やコンセプト案を話し合いました！

まず、ファシリテーターから前回の振り返りや小中学校ワークショップの結果が説明されました。次に、長崎大学からこれまでのワークショップで議論された内容を踏まえて、各公園のリニューアル計画のたたき台の方針と課題、4つのコンセプトと1つの統括コンセプト（右図）が提示されました。その後、提示された内容について、参加者間でそれぞれ意見を出し合い、最後に発表・共有しました。第3回の結果概要は裏面をご覧下さい。

	コンセプト仮案
A1	多世代で使える公園づくり
A2	それぞれの公園で機能の異なる公園づくり
A3	人と人のつながる公園づくり
A4	憩える公園場所づくり
B	地域で見守り，育てる安心・安全な公園
C1	管理しやすい災害に強い横尾
C2	子供から大人までの健康促進
C3	子供から大人まで安心・見渡しの良い公園に
D	誰もが立ち寄りたくなる魅力ある公園
E	幼児から高齢者まで，広い世代で使える，楽しめる，集える公園
F1	各世代に合った特色を持った公園
F2	安全・安心～健康促進～自然との融合～なごみの場
G1	公園ごとの役割を持たせる
G2	大人と子供が集える公園（広場）
H	公園ごとの特徴を活かした、年代ごとに差別化

4つのコンセプトと1つの統括コンセプト

1. 多世代で集える，楽しめる，健康になれる公園
2. 地域で見守る，育てる安心・安全な公園
3. 自然の魅力に触れる憩いの公園
4. 管理しやすい，非日常にも対応できる公園

▼

9公園の各役割の整理ならびに横尾地区一体での公園の連携

対象とする9公園の場所と写真

①猿田公園

②山の木公園

③上横尾緑地

④築廻公園

⑤秋寄公園

⑥滑石３丁目中の公園

⑦滑石３丁目下の公園

⑧横尾元村公園

⑨横尾公園

ワークショップスケジュールと次回予告

1	公園の現状を理解する 6月5日　10:00~	済
2	コンセプト仮案を検討する 9月11日　10:00~	済
3	公園リニューアル計画を検討 10月16日　10:00~	済
4	公園リニューアル整備案を検討する 12月11日　10:00~	
5	これまでのまとめと今後の進め方 （未定）	

第4回ワークショップ
日付：12月11日　日曜日
時間：10:00開始
（2時間程度）
場所：ふれあいセンター２Ｆ

第4回では、公園全体のコンセプト案の決定や各公園の詳細な整備方針の検討などをおこなう予定です。参加される方は下記の連絡先にお問い合わせください。

第3回は、30名の方々が参加されました！
第4回からの参加も歓迎します。
一緒に公園リニューアルを考えましょう！

ワークショップへのお問い合わせ先：長崎市役所　中央総合事務所　地域整備1課
TEL：095-829-1164　FAX：095-829-1165
担当：嘉松・三浦

参加者から頂いた意見（方針●・課題▲）

①猿田公園

●**自然と親しむことができ、小さな子供向け**
小さな子供が近くに住んでいない
●**公園と川が一体となった憩いの空間**
ホタルが住みやすい環境

▲**子供向けの整備**
小さな子供向けの遊具を設置
▲**木陰やホタルの為の整備**
ホタルを見れる環境づくり/小学校で環境教育
▲**出入口の安全性**
課題ではない

②山の木公園

●**中高校生以上向けスポーツ用**
自転車/スケボーが入れる/バスケゴール設置
●**多世代住民の交流空間**
上に立ち上がって住居から～を有効活用

▲**スポーツ用としての整備**
ボルダリング（斜面利用）
▲**上の段の開放**
駐車場にする、滑り台の設置
▲**草刈体制の構築**
使用禁止の遊具の周りの草の剪定

③上横尾緑地

●**豊かな緑があり、横尾の自然史を体感できる場所**
植物の名前を書いてほしい
●**森の散歩道**
もっと歩きやすくする/中学生がよく通る

▲**歩行者用ベンチ等整備**
雨上がりの後のベンチの水はけが悪くて座れない▲
夜間歩行者用照明
街灯が見えるように樹木を整える
▲**遊具の再編**
古いブランコを駐車場に変更

④築廻公園

●**ふれあいセンターとの一体運用**
広場の利用管理/駐車場の管理
●**多様な遊びに対応した空間**
小さい子供が道路に出てしまわず遊べるように

▲**ふれあいセンターとの一体運営機能**
上の公園バスケットやテニスの練習したい
▲**上下の段の間に斜面化しそこを利用した遊具設置**
駐車場からのスロープを作る
▲**小中学生にとって認知度が低い**
遊具の種類による差別化

⑤秋寄公園

●**横尾地区のハブ的存在**
地域イベント（盆踊、鬼火だき）で利用する公園
●**防災・交流の中心地**
多世代が利用する公園（新方針案）

▲**年代に応じた設備、遊具**
点検・（安全）管理をどうするのか
▲**駐車場機能の付与検討**
近くの駐車場への案内板表示が必要
▲**地面の整備**
自転車のタイヤ跡がひどい（上の公園）

⑥滑石3丁目中の公園

●**地域の中のひと休みの場所**

●**気軽に立ち寄れる休憩所**
高齢者向けコースやベンチ設置は良いと思う

▲**ウォーキングコースの設定**
お年寄りが回れる場所にする、草が生えない
▲**フェンス上のフェンス見栄えが悪い**
作り直した方がよい
▲**遊具新調により現状維持でよいのか要検討**
横尾地区からは登っていかない

⑦滑石3丁目下の公園

●**横尾地区全体を眺め、ひとやすみできる場所**
休憩展望に特化、歩いてきた人が楽しめる公園
●**景色を見渡せる展望所**
休憩場所として活用

▲**認知度向上、東屋の設置**
展望所としての利用休憩の場、
認知度を向上させる必要なし
▲**地面の整え方（石畳、芝生など）**
▲**ウォーキングコースの設定**

⑧横尾元村公園

●**地域のオアシス的場所**
散歩の寄り道として利用/近所の利用者向け
●**近隣住民の庭園**
桜の木を楽しめる

▲**休憩場所としての整備**
木のベンチの設置
▲**バリアフリー化（車椅子対策）**
アクセスが課題/勾配が急
▲**新たな出入り口の設置**
階段のスロープ化

⑨横尾公園

●**地域のオアシス的場所**
木のベンチ
●**近隣住民の庭園**
利用している年齢に合わせてリニューアルする

▲**地面の整え方（平坦化，芝生など）**
地中化する/地面の平坦化
▲**バリアフリー化（車椅子対策）**
車止めの撤去
▲**看板（例：ごみを捨てるななど）のあり方の再考**
即廃止する/倉庫の移動

4つのコンセプトと1つの統括コンセプト

1. 多世代で集える、楽しめる、健康になれる公園
「集える」いらない/高齢者施設との交流/国際交流
敷地が長いことを利用する→世代別のウォーキングコース作成
代案として「公園の特性（広さ、音自然）を活かす」はどうか？

2. 地域で見守る、育てる安心・安全な公園
遊具のすみわけをおこなう
子どもたちと高齢者が行きやすい
人のことを見守るだけでなく遊具を見守ることも大切

3. 自然の魅力に触れる憩いの公園
「花見ができる公園」や「持続可能な自然」に変更
「自然の魅力」は入れなくても良いのでは？
自然を増やすよりも管理しやすい形にするべき

4. 管理しやすい、非日常にも対応できる公園
「非日常」を「イベントや災害時」に変更
地域住民が気付いたことを気軽に連絡できる仕組みづくり
「管理しやすい」→「地域で管理しやすい」

統括. 9公園の各役割の整理ならびに横尾地区一体での公園の連携
「各役割」→「特長」へ変更
「つながる公園」①人と人②９つの公園③日常と非日常
代案として「人と人、公園と公園がつながる」はどうか？